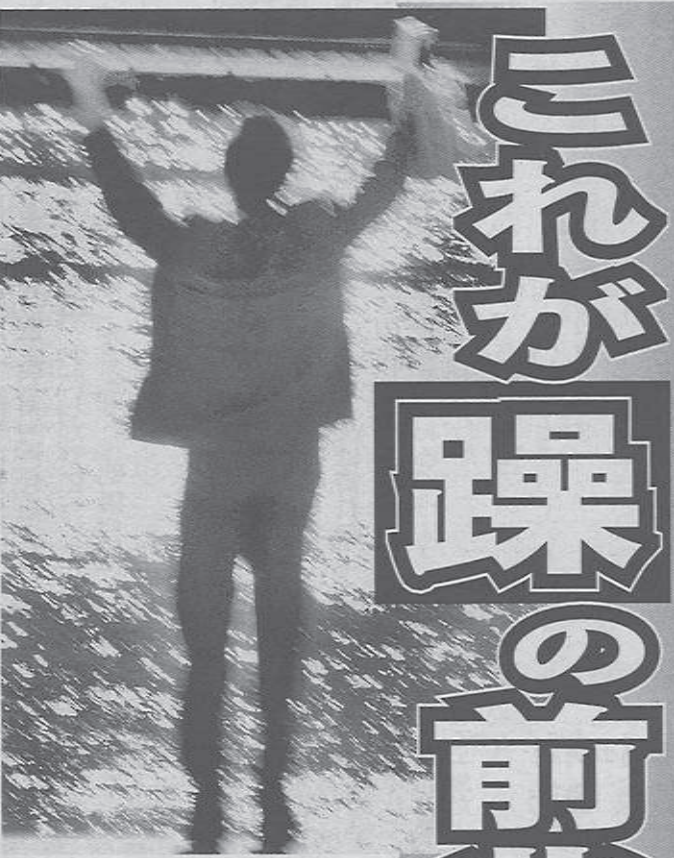


サラリーマンの「鬱」ばかりがクローズアップされるが、気分の高揚と落ち込みを繰り返す「躁鬱」も怖い。人間関係が壊れて会社はクビ、なんてこともある。

シ ステム会社課長職の 転籍の不安を抱えながらの Uさん(45)は昨 激務が原因だった。会社には残れたが、代償は大きかった。会社合併に伴うリストラや

サラリーマンには 鬱より怖い



これが躁の前兆だ

異変に気づいたのは妻(42)だった。ある日突然、楽器店から自宅にドラムセットが届いた。家族4人のマンションには、置き場所などない。楽器もNGだ。Uさんも分かっているはずなのに、帰宅すると大声でこう言った。

「これで俺は世界一のドラマーだ。」
前兆はあった。泥酔して帰宅すると必ずCDを7、8枚買ってくる。「趣味のバンドを再開するのだから」と心配しなかったが、翌週に3夜続くとも妻も不安になった。

1カ月でCDを40枚。CD1枚2000円としても8万円だ。Uさんの小遣いは軽くオーバー。
「堅実な夫が、25万円のドラムセットまで……」
妻が強くだすと、Uさんは極度に落ち込んだ。精神科に無理やり連れ出した。

「躁」

鬱病は、ハイになるへ躁が2、3週間、気持ち落ち込む「鬱」がそれ以上続く。ところが「元気なことはいいこと」と、躁が見逃されがちです。鬱病と診断された患者が、後になって躁鬱病と診断されることも少なくありません。

そう言うのは、メンタルヘルスコンサルティング「MD・ネット」代表で精神科医の佐野秀典氏だ。サラリーマンが躁鬱病になる場合、やはり激務と関

係している。本人のキャパシティを超えているのに大きな仕事をやり遂げると、強い達成感や万能感を抱く。深夜に上司に電話をして、「なぜ俺に任せないのか」と挑発するケースも。多弁になり、高級車や高級時計を衝動買いする。

と、躁の症状は7つ。
①気分が良すぎたり、ハイになったり、興奮したり、調子が上がりがすぎたり、怒りっぽくなったりして、他人から普段のあなたとは違うと思われてしまう。
②自分が偉くなったように感じる。
③いつもよりおしゃべりになる。
④いろいろな考えが次々と頭に浮かぶ。

「元気だから大丈夫」で悪化する
仕事や家庭の人間関係に支障を来さない程度なら、軽躁状態の可能性だ。厚労省の「患者調査」(08年)によれば、「気分障害」(鬱病、躁鬱病、気分変調症等)の総患者数は104万人。そのうち、躁鬱病患者は12万2000人。05年より3万人増えた。

日本うつ病学会による

⑤注意がそれやすい。

これらうち、少なくとも①を含む4つ以上(①が怒りっぽいだけの場合は5つ以上)の症状が1週間以上続き、仕事や人間関係に差し支えるようだと躁と診断される。4日以上続き、これらのうち、少なくとも①を含む4つ以上(①が怒りっぽいだけの場合は5つ以上)の症状が1週間以上続き、仕事や人間関係に差し支えるようだと躁と診断される。4日以上続き、これらのうち、少なくとも①を含む4つ以上(①が怒りっぽいだけの場合は5つ以上)の症状が1週間以上続き、仕事や人間関係に差し支えるようだと躁と診断される。

あす24日は19934年に「直木賞」の直木三十五が43歳で亡くなった日。31歳の時には「直木三十一」というペンネームで書いて